

# CENTENARY

2012. 6. 25  
第 65 号  
兵庫県立加古川西高等学校



文武両道による人格の形成

## 陸上部全国へ 快進撃続く

### 【近畿大会結果】

◆千五百メートル  
下尾一真 第2位

◆走り幅跳び

廣田英一郎 第5位



左、廣田君 右、下尾君

第62号でお知らせしました陸上部の続報をお伝えします。

近畿大会の結果、走り幅跳びの廣田君が第5位。千五百mの下尾君が第2位。

ともに見事、全国大会への切符を手に入れました。

近畿大会では、強豪がひしめく激戦の中、堂々の成績を残してくれました。

そこで、全国を決めた2人に、近畿大会の様子や全国大会についての意気込みを聞いてみました。

### ◇廣田君の話◇

『まさか全国大会へ行けるとは思っていなかったのですが、本当に驚いています。特に昨シーズンは情けない記録しか残すことができず、悔しい一年でした。だから今

年は冬季練習から皆をび

つくりさせてやるという

思いでトレーニングに励

みました。すぐに結果は

出ませんでした。先生

のアドバイスや練習メニ

ューのおかげで、最後の

最後になって自分の持ち

味を出すことができました

た。「勝ちに不思議の勝

ちあり、負けに不思議の

負けなし」とはこういう

ことかと身に染みて思っ

ています。全国では家族

や先生方をはじめ、応援

してくださった沢山の

方々の期待に応えるよう、

精一杯力を出しきってベ

スト3を達成したいと思

っています』

### ◇下尾君の話◇

『今回、大変レベルの高い近畿大会出場という貴重な経験ができました。特に千五百mでは、予選・決勝と

もにベスト記録を出すこと

ができ、2位で全国大会へ

行くところが決まりました。

しかし5kmでは本意な

結果に終わり、これから自

分の鍛えるべき所が見えて

きたと思っています。全国

大会では、日頃自分を支え

てくださっている先生や家

族、また、応援してくれて

いる友達や学校のために

も、感謝の気持ちを忘れず、

ベストを尽くして頑張って

きます。そして良い結果を

報告したいと思います』

### 【下尾君の記録】

兵庫予選 3:55.22  
近畿予選 3:54.71  
決勝 3:54.38

前半はスローペース。下

尾君がトップをひいてレ

スをリード。後半はハイペ

ースの中、京都の東海君が

抜け出るも、下尾君も粘り

2着でゴール。

全国切符6名のうち、兵

庫が4名。あと京都と大阪。

兵庫の4名は、西脇工業2、

須磨学園1。下尾君は兵庫

のトップ。

なお、下尾君は走るたび

に自己ベストを更新しまし

た。

### 【廣田君の記録】

兵庫予選(優勝) 7m17  
近畿大会 7m17

廣田君の記録は県と近畿

は同じでした。

なお、参考として兵庫高

校記録はオリンピック選手

朝原宣治さんの7m61で

す。全国ではこれを目標に

頑張ってください。



1500m決勝の下尾君(最左2位)

### ちょっと一言

創立百周年の記念すべき年に、部活動がそれに見合う活躍をしてくれているのは本当にうれしいものです。奇しくも平成4年、創立80周年の年に国体少年男子Bで東龍太郎君(47回生)が走り幅跳びで7m39という記録で優勝しています。

「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」いい言葉ですね。

部活動のみならず、人生にも当てはまる言葉ですね。廣田君に教えてもらいました。